

柿崎第一保育園 食育だより

令和8年度
柿崎第一保育園
5月号

食育とは「食べる」ことは生きるうえでの基本ということをベースに、子どもたちが食に興味を持ち、食を通じて豊かな人間性と生きる力をはぐくんでいくことです。子どもたちのすこやかな成長のために、ご家庭と連携しながら、園では、野菜を育てる、クッキングを行う、食事のあいさつやマナーを知る、快便を感じるなど、「食」を感じるさまざまな場面を保育に取り入れていきます。

毎月19日は「食育」の日としており、食育集会を行って楽しく食に触れています。また、おにぎりデーでは子ども達とお弁当のごはんを自分で握り、おにぎりにしてご飯を喜んで食べたりしています。

先日、年長のばなな組が野菜の苗植えを行いました。ジャガイモ、キュウリ、ピーマン、トマト、ナス、カボチャ、サツマイモ、スイカです。収穫を楽しみに水やり等のお世話をするばなな組さん。大きくなる様子を楽しみに観察しているいちご組、りんご組、もも組さん達。今後の野菜の生長を皆で見守っていきたいと思います。

「畑の先生」は園士先生です！



よろしく
お願いします!!

野菜のお世話 がんばるぞ～！



小さなクラスの子どもたちも緑の小さなトマトを見つけつまもうとしたり、畑に水をやる真似をしたり、野菜に興味を持ってじっと観察したりしています。これからどんどん大きくなって収穫が楽しみです♪

主食量についてお知らせ

3歳児 105g、4歳児 110g、5歳児 115g、が目標値となっています。参考にお弁当のごはんを入れて下さい。

